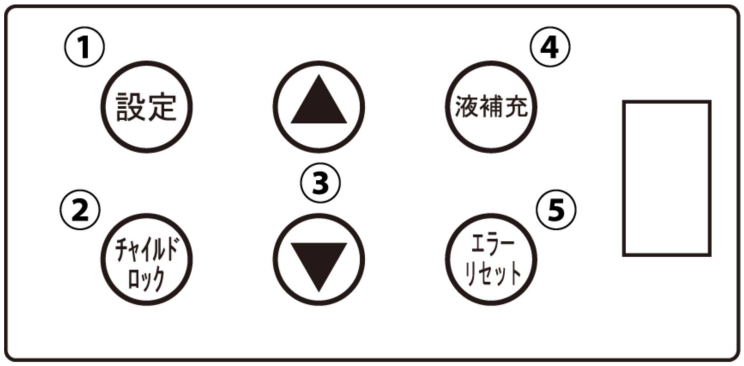
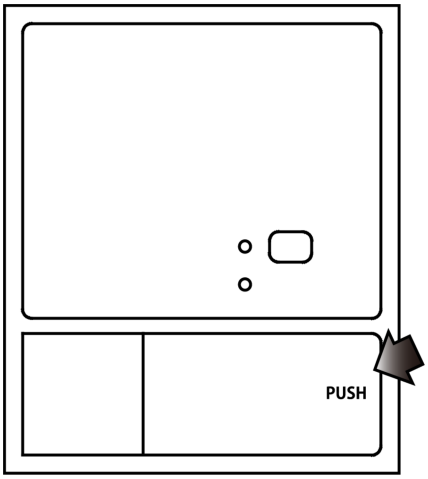
設定について

設定扉を開いて設定を行います。（設定扉のＰＵＳＨを押すと開きます。）

電源プラグをコンセントに接続し、電源スイッチをオンにしてください。

設定パネルの説明





１．設定ボタン

吐出量・吐出時間・生成レンジを設定する場合に押します。

２．チャイルドロックボタン

チャイルドロックの設定/解除する場合は、２秒以上押し続けます。
チャイルドロック設定時は、吐出時間表示になり、近接センサーによる吐出のみ行えます。
※ 工場出荷時は、チャイルドロックは解除されています。

３．▲（アップ）、 ▼（ダウン） ボタン

吐出量・吐出時間・生成レンジの設定時に操作します。
吐出量・吐出時間を設定する場合は、▲（アップ）を１回押すと数値が１増加し、▼（ダウン）を１回押すと数値が１減少します。0.5秒以上押し続けると、それぞれ＋１０と－１０刻みとなります。
生成レンジを設定する場合は、１回押す毎にレンジがそれぞれ上下します。（レンジ1～5）
生成レンジについては９ページの「各レンジの有効塩素濃度の目安」を参照してください。

４．液補充ボタン

電解補助液が無くなると液補充ランプが点滅します。
電解補助液を補充した後に液補充ボタンを押すと、液補充ランプが消灯します。
※工場出荷時は、液補充ランプが点滅しています。

５．エラーリセットボタン

エラー発生時に押すと、エラーを一時的に解除します。
エラー原因を解消しなければ、再びエラーが発生します。
エラー原因を解消するには、１５ページの『故障と判断される前に』を参照してください。